



2021年10月1日

武蔵野市「hocco」は、商業へのチャレンジやアトリエ等スペースを希望する入居者を募集中！

小田急バス全線利用可能など「入居者交通サービス」を決定

～なりわいとモビリティが融合した複合施設、地域の皆さまが立ち寄りたくなる施設を目指します～

小田急バス株式会社（本社：東京都調布市 社長：早川 弘之）は、2021年10月1日（金）に、“暮らしの「町あい所」”をコンセプトとする新たな複合施設「hocco（ホッコ）」を開業します。「hocco」へご入居いただくお客さま向けの交通サービスを検討してまいりましたが、今般、その内容が決まりましたので、お知らせします。



「hocco」付近の桜並木の様子

武蔵野市桜堤エリアに開業する「hocco」は、なりわい賃貸住宅を核に、シェアカーやシェアサイクルを設置し、地域コミュニティとモビリティの拠点として地域活性化を目指す複合施設です。土間スペースを設けた賃貸住宅棟では、カフェや雑貨販売などの商いへの挑戦や、趣味を発信するアトリエスペースを希望される方を募集し、入居いただく皆さまとともに賑わいを創出します。

「hocco」では、バス事業者ならではのサービスとして、ご入居いただいたお客さまには小田急バス全線をご利用いただけるほか、施設内のシェアカーを平日限定でご利用ごとに500円引きし、シェアサイクルは毎月3,000円分までご利用いただけます。

また、ご入居以外のお客さまにもご利用いただけるサービスとして、小田急電鉄が提供するMaaSアプリ「EMot」を使ったバス無料デジタルチケットサービスを導入予定です（実施時期は未定）。これは、キッチンカーを除く施設内でのお買い物金額に応じて、小田急バス「境21系統（武蔵境駅北口～桜堤上水端「hocco）」でご利用いただける片道チケットをお渡しするものです。

「hocco」が開業する場所は、バス折返場として長くその役割を果たしてきました。「hocco」の開業により、生活に密着したサービス誘致や宅配ロッカーの設置、キッチンカーやイベント開催を通じて、地域の方が気軽に立ち寄りたくなる施設を目指します。さらに、シェアカー・シェアサイクルを設置することで交通結節点としての機能を付加し、従来の終着点は、自然豊かな桜堤エリアへの始発点として役割を変化いたします。

「『hocco』 への入居者向け交通サービス」の詳細は、下記のとおりです。

記

- 1 小田急バス全線をご利用いただけるサービス
 - ・ 入居中全期間にわたってご利用いただけるサービスです（券面は、6か月毎に更新）
 - ・ 一部のコミュニティバスや空港連絡バス、高速バスではご利用いただけません



- 2 シェアカー利用の優待サービス
 - ・ 施設内に設置のホンダモビリティソリューションズ株式会社のシェアカー「EveryGo」を、平日限定でご利用ごとに500円引きします
 - ※ 5km以内、30分以内相当が無償となります
 - ・ 同社ホームページで利用登録のうえ、ご利用いただけます
 - ・ ご利用の際は、同社ホームページまたはアプリで予約のうえ、ご利用いただけます



「EveryGo」設置のイメージ

- 3 シェアサイクル利用の優待サービス
 - ・ 施設内に設置の OpenStreet 株式会社のシェアサイクル「HELLO CYCLING」を、毎月3,000円分まで無料でご利用いただけます
 - ・ 同社ホームページまたはアプリで会員登録のうえ、ご利用いただけます
 - ・ ご入居時にお渡しするクーポンコードにより、ご利用いただけます



「HELLO CYCLING」設置のイメージ

以上